

呉市・下蒲刈町合併協定調印式

日時：平成14年8月8日（木）11時

場所：シティプラザカンコー4階「瑞雲の間」

次第

1	開	会	呉市助役	川崎 初太郎
2	来賓	紹介		
3	経過	報告	呉市助役	赤松 俊彦
4	調	印	呉市長	小笠原 臣也
			下蒲刈町	竹内 弘之
5	立会人	署名	合併協議会委員	
6	主催者	挨拶	呉市長	小笠原 臣也
			下蒲刈町	竹内 弘之
7	祝	辞	広島県知事	藤田 雄山
8	閉	会	呉市議会議長	中田 清和

出席者名簿

(来賓)

広島県知事	藤田 雄山
呉商工会議所副会頭	神津 善三朗
呉市自治会連合会会長	梅河内 秀登
呉市女性連合会会長	喜田 晃江
下蒲刈町三之瀬区長	山口 幹夫
下蒲刈町大地蔵区長	河菜 清人

(呉市・下蒲刈町合併協議会関係者)

会長	呉市長	小笠原 臣也
副会長	下蒲刈町長	竹内 弘之
委員	呉市助役	川崎 初太郎
委員	呉市助役	赤松 俊彦
委員	呉市議会議長	中田 清和
委員	呉市議会副議長	石山 講
委員	呉市議会	
	広域行政対策特別委員会委員長	岩原 椋
委員	呉市議会	
	広域行政対策特別委員会副委員長	石崎 元成
委員	呉商工会議所専務理事	岩城 公順
委員	呉市自治会連合会副会長	吉井 光廣
委員	呉市女性連合会副会長	三戸 光子

委員	下蒲刈町助役	杉原裕
委員	下蒲刈町議会議長	花浦照広
委員	下蒲刈町議会副議長	船田孝敏
委員	下蒲刈町議会 合併問題調査特別委員会委員長	船田信義
委員	下蒲刈町議会 合併問題調査特別委員会副委員長	蔦村正勝
委員	下蒲刈町商工会会長	竹内美智三
委員	下蒲刈町下島区長	宇都宮杉三
委員	下蒲刈町女性団体連合会会長	伊豆本悦子
顧問	広島県呉地域事務所長	加賀美和正

午前 11 時 開 会

芝山室長 皆様、本日は大変お忙しい中、ご臨席賜り誠にありがとうございます。定刻となりましたので、只今から「呉市・下蒲刈町合併協定調印式」を開会いたします。私は、本日の進行を務めさせていただきます、呉市広域行政推進室の芝山でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

開会に当たり、呉市助役 川崎初太郎よりご挨拶申し上げます。

川崎助役 呉市・下蒲刈町合併協定調印式の開会に当たり、一言御挨拶申し上げます。

本日は公私ご多忙の中、藤田雄山広島県知事をはじめ、多数ご臨席賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、呉市と下蒲刈町との合併につきましては、皆様ご承知のとおり、昨年6月に任意協議会を設置し、合併協議をスタートいたしました。そして、両市町議会の議決を受け、本年4月には法定の「呉市・下蒲刈町合併協議会」を設置し、新市のまちづくりビジョンでございます「建設計画」を含む32項目に及ぶ協定項目を全6回の協議会でご承認いただき、本日の調印式に至った次第でございます。

本調印後は様々な法的手続きを経て、来年4月1日の合併となりますが、これが新呉市の更なる発展の第1歩となりますよう、関係者の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。開会の挨拶とさせていただきます。

芝山室長 ありがとうございます。

ここで、本日、ご臨席いただいておりますご来賓の皆様をご紹介します。

広島県知事 藤田雄山様でございます。

呉商工会議所副会頭 神津善三朗様でございます。

呉市自治会連合会会長 梅河内秀登様でございます。

呉市女性連合会会長 喜田晃江様でございます。

下蒲刈町三之瀬区長 山口幹夫様でございます。

下蒲刈町大地蔵区長 河菜清人様でございます。

なお、本調印式に当たり、呉市・下蒲刈町合併協議会委員の皆様には立会人としてご出席いただいております。

また、合併協議会顧問の広島県呉地域事務所長 加賀美和正様にもご出席いただいております。

それでは、まず初めに、呉市と下蒲刈町の合併に関する経過報告を呉市助役 赤松俊彦より申し上げます。

赤松助役 呉市助役の赤松でございます。合併調印に先立ちまして、私の方から呉市と下蒲刈町の合併に向けたこれまでの取組みにつきまして報告させていただきます。お手元の封筒に同封しております「呉市と下蒲刈町の合併に向けた取組経過」をご覧くださいければと存じます。

現在、住民の生活圏というものが既存の市町村域を超え広域化しており、また、高齢化の進展・価値観の多様化により、住民の皆様が求められる行政サービスも多様化・高度化しております。さらに、今後の地域間競争という時代に対応していくためにも、より広域的な観点からの施策展開が必要となってきております。このような中、基礎的自治体である私ども市町村が地方行政の中心となるべく、市町村合併の推進が全国的な流れとなっていることは皆様ご承知のことと存じます。

呉市と下蒲刈町につきましては、これまでも、福祉分野や環境分野をはじめとした行政課題に共同で取り組むとともに、ソフト事業を通じ住民同士の交流を推進して参りました。

さらに、平成12年1月の安芸灘大橋開通により、通勤・通学圏、医療圏、商圏といった住民の日常生活に関し、呉市と下蒲刈町の繋がりがますます強くなっている状況にあります。

このような状況の中、平成12年8月に、下蒲刈町を含む旧呉広域市町村圏構成の1市8町で「呉地域合併問題協議会」を設立し、各市町の行政制度の比較を行うとともに、全世帯への広報誌発行やホームページの開設などを通して、住民に情報提供を行っております。

このような取組み行う中、竹内下蒲刈町長おかれましては、その力強いリーダーシップの下、平成13年3月の定例町議会において呉市と具体的に合併を進めていく旨を表明され、6月には、任意協議会でございます「呉市・下蒲刈町合併問題協議会」を設立いたしました。

協議会におきまして、600項目以上にも及ぶ行政制度の調整や検討課題の抽出等を行い、平成14年2月の下蒲刈町臨時議会、3月の呉市議会定例会におきまして法定協議会設置議案が可決され、4月4日に「呉市・下蒲刈町合併協議会」を設立いたしました。

全6回にわたる協議会におきまして、県御当局の指導・助言をいただきながら、合併の形態や時期といった基本項目及び福祉、保健、経済振興、教育、上下水道等の各種事務事業の取扱い並びに新市建設計画の計32に及ぶ協定項目の一つ一つを慎重かつ迅速に審議し、その全てについて承認をいただきました。

これを受け、合併協定書を調製し、本日の調印式に至ったわけでございます。

なお、合併協定書につきましては、お手元の封筒の中にその写しを入れておりますので、

ご覧ください。

以上、簡単ではございますが、呉市と下蒲刈町の合併に向けた取組経過についての報告を終えさせていただきます。

芝山室長 ありがとうございます。

続きまして、合併協定の調印に入らせていただきます。合併協定書は2部ございますので、調印は2回していただくこととなります。次に、順番でございますが、最初に呉市長並びに下蒲刈町長が調印を行います。そのあとに、立会人の皆様に署名をお願いいたしますと存じます。なお、合併協定書につきましては、受付でお渡ししております資料の中にその写しを入れておりますので、ご覧ください。

それでは、小笠原市長、竹内町長ステージの方へお願いいたします。

それでは、小笠原呉市長、竹内下蒲刈町長、調印をお願いいたします。

(呉市長、下蒲刈町長 調印)

芝山室長 ありがとうございます。

続きまして、立会人の皆様の署名をいただきたいと存じます。

お名前をお呼びいたしますので、ステージ中央へお越しいただき、署名をお願いいたします。

それでは、呉市議会議長 中田清和様よろしくお願いいたします。

(署名)

続きまして、下蒲刈町議会議長 花浦照広様よろしくお願いいたします。

(署名)

続きまして、呉市議会副議長 石山講様よろしくお願いいたします。

(署名)

続きまして、下蒲刈町議会副議長 船田孝敏様よろしくお願いいたします。

(署名)

続きまして、呉市議会広域行政対策特別委員会委員長 岩原椋様よろしくお願いいたします。

(署名)

続きまして、下蒲刈町議会合併問題調査特別委員会委員長 船田信義様よろしくお願いいたします。

(署名)

続きまして、呉市議会広域行政対策特別委員会副委員長 石崎元成様よろしくお願いいたします。

(署名)

続きまして、下蒲刈町議会合併問題調査特別委員会副委員長 蔦村正勝様よろしくお願いいたします。

(署名)

続きまして、呉商工会議所専務理事 岩城公順様よろしくお願いいたします。

(署 名)

続きまして、下蒲刈町商工会会長 竹内美智三様よろしくお願ひいたします。

(署 名)

続きまして、呉市自治会連合会副会長 吉井光廣様よろしくお願ひいたします。

(署 名)

続きまして、下蒲刈町下島区長 宇都宮杉三様よろしくお願ひいたします。

(署 名)

続きまして、呉市女性連合会副会長 三戸光子様よろしくお願ひいたします。

(署 名)

続きまして、下蒲刈町女性団体連合会会長 伊豆本悦子様よろしくお願ひいたします。

(署 名)

続きまして、呉市助役 川崎初太郎様よろしくお願ひいたします。

(署 名)

続きまして、呉市助役 赤松俊彦様よろしくお願ひいたします。

(署 名)

最後に、下蒲刈町助役 杉原裕様よろしくお願ひいたします。

(署 名)

皆様ありがとうございました。

本日ここに、呉市と下蒲刈町との合併調印が、合併協議会委員による立会のもと正式に執り行われました。これを記念し、藤田知事、小笠原市長、竹内町長3人の固い握手により、その証を確実なものにさせていただきたいと存じますので、ステージの方へお願ひいたします。

それでは、藤田知事、小笠原市長、竹内町長よろしくお願ひいたします。

(広島県知事、呉市長、下蒲刈町長 握手)

芝山室長 ありがとうございました。

続きまして、主催者を代表しまして、呉市長、下蒲刈町長よりご挨拶申し上げます。

最初に、呉市長 小笠原臣也よりご挨拶申し上げます。

小笠原呉市長 呉市・下蒲刈町合併協定調印式開催に当たり、一言御挨拶申し上げます。

本日は公務ご多忙の中、藤田雄山広島県知事をはじめ、これまで合併協議に向けご尽力いただきました委員の皆様のほか、多数ご臨席賜り、ここに呉市と下蒲刈町の合併調印を執り行うことができましたことを厚くお礼申し上げます。

さて、地方自治体を取り巻く情勢については、皆様ご承知のとおり、地方分権の流れの中、保健、福祉、環境などの各分野において事業の高度化、広域化など様々な課題を抱え、大きな変革の時期を迎えております。

このような時期に、将来の歩むべき姿を的確に見定め、行財政基盤の強化により、地方分権の受け皿となる強い自治体の形成が求められているものと考えております。

呉市は、明治35年10月1日に2町2村の合併により市制を施行いたしました。その後、合併を重ね、昭和31年の合併により現在の呉市となり、今年で市制100周年とい

う節目を迎えております。この間、都市基盤整備や各種施策を推進していく中、芸南地域の中心都市として発展するとともに、住民の生活につきましても、通勤・通学圏、医療圏、商圏等、呉地域が一体となった生活圏が既に形成されております。

この節目の年に、来る100年に向けた新しい呉市のまちづくりの第一歩として、合併調印を執り行うことができますことは感激ひとしおのものがありますが、今後、更なる発展に向け決意を新たにするとともに、大きな使命を課せられているものと認識しております。

下蒲刈町におかれましては、古来より瀬戸内の海上交通の要衝として栄え、朝鮮通信使使節団が寄港するなど、貴重な文化と歴史を有し、この文化と歴史の掘り起こしを町づくりの基本に掲げ、全島庭園化（ガーデンアイランド）構想に基づく様々な施策を推進してきておられます。特に、三之瀬地区におきましては、日本建築の粋を極めた総檜造りの「蘭島閣美術館」、朝鮮通信使資料館、陶磁器館などのある「松濤園」などの文化施設が一帯に整備されております。これらの財産は、新呉市に引き継ぎましても大変貴重な資産として、国内外へ強くアピールすることにより、下蒲刈町域、ひいては新呉市の発展の起爆剤となるようにして参りたいと考えております。どうか皆様方におかれましては、今後とも絶大なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今後、本日の調印を受けまして、9月の両市町議会への提案、12月の県議会での提案、総務大臣告示を経て、平成15年4月1日の合併という運びになろうかと存じます。法的にはまだまだ重要な作業がございますが、これからも引き続き皆様のご理解・ご協力を心からお願い申し上げます。

最後となりますが、竹内町長をはじめ、合併協議会発足以来ご尽力いただきました委員の皆様重ねてお礼申し上げますとともに、本日ご列席の皆様の更なるご活躍を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

本日はありがとうございました。

芝山室長 ありがとうございます。

続きまして、下蒲刈町長 竹内弘之よりご挨拶申し上げます。

竹内下蒲刈町長 下蒲刈町を代表いたしまして、一言申し上げます。

本日、藤田県知事さんご立会のもと、合併調印式を迎えることが出来たのは、呉市長さんを始め、呉市当局及び市・町の関係者各位の深いご理解とご協力の賜物と感謝しておる次第でございます。

さて、下蒲刈町は2,200人の小規模な自治体でございますが、官民一体となって「文化と歴史の掘り起こし」「ガーデンアイランド構想」を基本とした特色あるまちづくりに取り組み、各方面で多くの評価をいただいていることは大変ありがたく思っております。しかしながら、地方分権が進み、今後は呉市を中心に、この地域全体の発展を目指していくための力になればと考え、合併を決意したわけでございます。

これからは同じ呉市民の一員として、頑張ってまいりたいと思っておりますので、引続き、ご理解とご協力の程よろしく願いいたします。

以上、簡単ですが挨拶とさせていただきます。

芝山室長 ありがとうございます。

次に、大変お忙しい中、ご臨席いただいておりますご来賓の皆様を代表していただきまして、広島県知事 藤田雄山様よりご祝辞を賜りたいと存じます。

藤田知事よろしく願いいたします。

藤田広島県知事 呉市・下蒲刈町の合併協定調印式にあたり、一言お祝いを申し上げます。

本日の調印は、「平成の大合併」と言われる今回の市町村再編において、県内で初めてのこととなります。まずもって、本日の合併協定の調印に至るまで、日々、心を砕いてこられました呉市長、下蒲刈町長、両市町の議会議員、合併協議会委員をはじめ、関係者の皆様のご労苦に心より敬意を表する次第でございます。

呉地域におきましては、今後とも関係町との合併協議が続きますが、地域全体の将来像を念頭におきながら、関係町との円滑な合併協議を進められることを期待いたしております。県といたしましても、地域のご努力に対しまして、今後、出来るだけの支援をして参る所存でございます。

終わりに、本日の合併協定をひとつの節目として、呉地域が個性豊かで活力に満ち、住民の皆様にとりまして、さらに住みやすい地域社会となりますことと、県内の合併が地域の理解と合意のもとで、さらに進展していくことを祈念しましてお祝いの言葉といたします。本日は、誠におめでとうございました。

芝山室長 ありがとうございます。

それでは、閉会に当たり、呉市議会議長 中田清和よりご挨拶申し上げます。

中田呉市議会議長 本日は、大変お忙しい中、藤田知事をはじめ、多数の関係者の皆様にご臨席いただき、このように盛大な調印式を執り行うことができましたことを、心よりお礼申し上げます。

また、合併に向けお互いに熱い情熱をもって取り組みを進めてこられた小笠原市長、竹内町長に改めて敬意を表したいと思えます。

私も合併協議会の委員として、全6回にわたる協議に参加し、1つ1つの協定項目について、他の委員の皆様とともに慎重かつ前向きな協議を行いながら本調印式を迎え、大変感慨深く思っております。また、本日は立会人として合併協定書への署名をさせていただきましたが、その一筆一筆に責任の重さを改めて感じるとともに、新呉市への期待を膨らませる思いでありますことは、他の立会人の皆様も同じではないかと思えます。

今後、様々な法的手続きを経て、来年4月1日には新呉市の誕生となるわけですが、皆様方には、新市の速やかなる一体性の確保とさらなる発展のために、今後とも、ご協力いただきますよう心からお願い申し上げまして、閉会の挨拶とさせていただきます。皆様、本日は大変ありがとうございました。

芝山室長 ありがとうございます。

以上をもちまして、「呉市・下蒲刈町合併協定調印式」を終了いたします。ご臨席の皆様、本日はどうもありがとうございました。

なお、報道関係者の皆様にご連絡申し上げます。この後、小笠原市長、竹内町長による調印記者会見を行いますので、2階の「すみれの間」にお集まりください。

午前11時50分 閉会
